

第2回 久住中学校跡地活用検討委員会 会議録

■日時：令和5年10月10日（火） 19時～20時35分

場所：久住公民館

■出席者：委員 14名

アドバイザー 1名

理事・久住支所長・教育総務課長

事務局（財政課）

■次第

1. 開会あいさつ

2. 会長あいさつ

3. 出席報告

4. 第1回 検討委員会の会議録について

5. 久住中学校跡地活用意見聴取会の報告

6. 活用方針に係る意見交換

・検討① 久住小学校と白丹小学校の統合先としての活用について

・検討② 活用方針について

7. 次回開催について

8. 閉会あいさつ

■委員から挙げた意見・質疑

4. 第1回 検討委員会の会議録について

意見・質疑なし

5. 久住中学校跡地活用意見聴取会の報告

意見・質疑なし

6. 活用方針に係る意見交換

- ・検討① 久住小学校と白丹小学校の統合先としての活用について

○統合先としての活用について、アンケートを取るのも一つの手だと思う。

○統合先として活用されることも一つの選択肢として、並行して民間を募集することは可能か？

⇒ 不可能。募集は民間がいつでも使えるという状態でないとできない。

統合先としての活用が選択肢としてある以上、募集は行わない。

○教育総務課は、統合先として旧久住中学校の活用は考えていないということではあるが、関係者と協議を行っていないため、早急に協議して結論を出してほしい。結論が出ない以上、活用方針を決められないのではないか。

⇒ (教育総務課) 白丹小学校 PTA 会長に相談し今後協議する。

○中学校を小学校に改修する場合はどのくらいの費用が掛かるのか。

⇒ (教育総務課) 他市の事例を見ると3億円程掛かっている。

- ・検討② 活用方針について

○全国で取り組んでいる廃校活用の成功事例、失敗事例を学び、時間を掛けて久住地域に適した活用方針を決めるのがいいのではないか。

学習については、現地訪問するやり方や有志で集まり、集まったグループごとに今後の検討委員会で事例発表を行うやり方が考えられる。

⇒ 統廃合の課題が解決しない限り、活用方針は決められない。

全国の事例については、後日廃校活用事例集を配布する。

○企業誘致する場合は、地域との繋がりを持つ企業が望ましいなど、募集の際は、施設のみならず、地域との関りに対しても条件を付けることが考えられる。

○企業誘致する場合は、校舎と体育館を分けて募集するのか？

⇒ 基本的には校舎、体育館一体的に活用する企業を募集することを考えている。
体育館に利用価値があると判断している企業もある。

○企業誘致の状況はどうか。

⇒ 現在、カット野菜の販売を行う企業が旧宮城台小学校を活用して事業を行いたいという話が進んでいる。

○市は民間活用を考えているのか？

⇒ そのとおり。市が直接、施設を活用することや運営することは考えていない。
仮に、検討委員会で市が活用するという方針になったとしても、例えば市が3億も4億も掛けて事業を行うことは考えられない。

【第2回検討委員会まとめ】

- ・白丹小学校と久住小学校が統合する場合、久住中学校の跡地を統合先として活用しないと結論が出ないと具体的な話が進まない。
- ・教育総務課は、早急に関係者と協議すること。
- ・全国で取り組んでいる廃校活用の成功事例、失敗事例を学び、時間を掛けて久住地域に適した活用方針を決める。

(次頁以降は当日配布した資料内容)

4. 第1回 検討委員会の会議録について

■開催日：令和5年8月1日（火）19時～21時

（活用方針についての意見）

- ・久住小学校と白丹小学校が統合する場合、統合先として検討できないか？
 - ⇒ 検討した結果、教育委員会としては統合先を久住中にするという選択肢は現時点ない。理由として、次の2点。
 - ① 中学校と小学校の建築基準が細部にまたがり異なっていることから莫大な改修費が掛かる。
 - ② 将来、久住地域に小学校は1校という計画があるため現在の3校（久住・白丹・都野）が集まる場所はどこが一番適切か検討する必要がある。
ただ、方向性が見えているわけではない。今後保護者の方と協議する。

- ・民間企業が活用する場合は、維持管理のことも考え短期活用ではなく長期活用する事業者が望ましい。

- ・老人ホームや介護施設等の高齢者福祉施設、合宿所、研修センター、保育所として使ってはどうかという意見が出ている。
また、高校生の部活の練習場として活用できないという意見も出ている。

- ・事業等で使わない施設部分については宅地造成し、久住中学校周辺一帯を1つの街として活性化させることも考えられる。

- ・現在の町民体育館が老朽化し雨漏りが発生している。また耐震もないことから久住中学校の体育館を町民体育館にすることも考えられる。

- ・中学校で何か事業をしたいという人を集めることから始めるべきではないか。

- ・地元の方が活用したいということも考えられる。地元を優先しつつ全国募集かける方向が良いと思う。

【まとめ】

- ・様々な意見が出たが、久住・白丹地区の方々の意見も聞くことが大切である。
- ・久住・白丹地区の方々の活用意見を9月中旬頃に伺い、その伺った内容を第2回検討委員会で提示する。
- ・提示した内容を検討委員会で協議し、活用方針を決めていく。

5. 久住中学校跡地活用意見聴取会の報告

- 開催日：令和5年9月19日（火） 19時～20時20分
- 参加人数：5名（40代1名、50代1名、60代3名 ※検討委員会関係者除く）
- 参加者からの意見・質疑

【施設について】

- ・ 学校を解体した場合、補助金は返還しないといけないのか？
⇒ 返還は必要ない。学校施設を譲渡、賃貸した場合は補助金相当額を基金に積み立てる必要がある。基金に積み立てる補助金相当額は、譲渡もしくは賃貸した時点で計算することになる。

- ・ 補助金はいくらだったのか？
⇒ 約1億9,000万円。

- ・ 年間170万円のランニングコストはいつまで掛かるのか？
⇒ 活用が決まるまで負担する。例えば、活用方針が民間活用となった場合、民間企業が活用開始するまで負担することとなる。

【活用策の決定時期について】

- ・ 学校を活用する企業を決めるのは、時間を掛けた方がいいのではないかと。2年掛けて募集するのもいいのではないかと。
⇒ 募集期間を2年というのは困難。応募があり次第、随時判断したいと考えている。

【活用方針について】

- ① 久住小学校と白丹小学校の統合先として活用する。
 - ・ 白丹小学校と久住小学校の統合先として考えられないか。考えられない理由は？
⇒ 統合先として久住中学校を活用することは考えていない。これは市の方針。理由として小学校と中学校は建築基準が異なり、例えば階段の高さを変更する必要がある、このように莫大な改修費用が掛かるため。
莫大な改修費用というが、改修費用はいくら掛かるのか？
⇒ 試算はしていない。

- ② 民間活用（企業誘致）する。
 - ・ 就労環境を整える、就労場所として活用した方がいいのではないかと。

生活する環境が整っていないため地域に住む人が少なくなり中学校の統廃合や市町村合併という結果になったと思う。例えば、子が市外に転出し、帰ってくる要素の1つとして就労環境の整備が挙げられる。就労場所をつくることで、交流人口や子供が増える、地域に人が残り、地域で人が育ち地域として生き残る取り組みだと思う。昔は兼業農家が多かったが、今は少ない。兼業農家として生活できるように就労場所をつくってほしい。

誘致する企業の業種にこだわりはないが、60歳以上の方もパートやアルバイトで働ける企業を希望する。

- ・雇用の場をつくるなど、若い人が定住できるような活用。
アンケート結果のとおりだと思う。
- ・文部科学省が実施している「廃校活用プロジェクト」等を活用して民間企業、障がい者施設等の福祉施設を募集する。民間活用が困難であれば、第3セクターを立ち上げ施設運営を行う。
ただ、第3セクターは全国的に見て赤字であるため、これが困難であれば有志による活用がいいのではないかな。
- ・企業誘致するのであれば、企業が長期に事業実施できるかどうかの判断が必要だと思う。

③ 建物を取り壊して更地にして活用する。

- ・ランニングコストが年間170万円程、仮に30年維持するとしたら5,100万円掛かる。
取り壊す費用もこの金額以上に掛かるかもしれないが、更地にしてイベント時に貸し出しを行う活用方法もいいのではないかな。

④ 防災拠点として活用する。

- ・南海トラフ地震等の大規模災害時の防災拠点として活用する。
久住は、土砂崩れはあっても津波は来ない。大地震が発生した際、海岸沿い市町村の避難先として活用する。

【その他意見】

- ・ 企業誘致は大切なことだが、ハードルが高いと思う。
 たくさんの人の意見が出し合える場が必要じゃないかと思う。
 廃校活用の成功例、失敗例を学んで活用策に活かした方がいいと思う。
 失敗はできないので時間を掛けて活用を決めていくのがいいのではないか。
 一方で、企業誘致となると、早めに情報を出した方がいいということもある。

- ・ 跡地活用に係るアンケートを取ったらどうか？
 いろんな人の意見を聞いた方が良くと思うので、自治会長に自治会内を取りまとめてもらうのも一つの手だと思う。
 ⇒ 集約が困難。本日集まってくれた方々みたいに跡地活用に興味を示してくれる方の意見を大切にしたい。

- ・ 地域おこし協力隊など市外から来た人はどういう目線で考えるか聞いてみるのもいいのではないか。
 ⇒ 地元の方がどういう活用を望むのか、地元の方の意見を尊重したいため市外出身の方の意見を聞くことは考えていない。

- ・ 企業が来て跡地活用することは困難だと思うので、企業誘致とは切り離して別に考えた方が良くと思う。交流人口を増やすことが大切だと思う。
 久住中学校から眺める景色、フラット感（平地）がいいので、キャンプ場として活用し、白丹温泉や丸山地区で実施しているサップ等の地域資源と絡めるのがいいのではないか。運営は市、もしくは第3セクターが望ましい。

- ・ 活用が決まるまでの間、キャンプ場として利用してもらったらどうか？
 ⇒ 企業から活用したいという申し出があった場合、利用調整が困難になることが考えられるため控えたい。

- ・ 今後も検討委員会で協議した内容を教えてほしい。
 ⇒ 竹田市のホームページで公表する。

6. 活用方針に係る意見交換

検討① 久住小学校と白丹小学校の統合先としての活用について

検討② 活用方針について

(参考) 全国の活用事例

No.	活用事例	No.	活用事例
1	せんべい工場	25	菌床キノコ生産工場
2	生ハム工房	26	いちご農園・農業体験型施設
3	介護施設	27	大学
4	音楽技能習得施設	28	スナックリング製造工場
5	木のおもちゃ館	29	県の庁舎
6	大人の学び舎	30	スポーツセンター
7	福祉型農業施設	31	コミュニティ複合施設
8	体験型農業テーマパーク	32	カワハギ陸上養殖施設
9	製材工場、バイオマス発電所	33	シェアアトリエ
10	社会教育施設（多世代交流館）	34	認定こども園
11	映画・テレビ等のロケ地	35	サテライトオフィス
12	都市交流施設・道の駅	36	カフェ&ホテル
13	文化芸術活動拠点	37	希少糖研究研修センター
14	ロボット開発のプレ実証フィールド	38	生涯活躍のまち拠点施設
15	障がい福祉サービス事業所	39	水族館
16	IT 交流拠点施設	40	AI 研究開発施設
17	大学の教育・研究拠点	41	地域交流拠点・オフィス・合宿施設
18	漁村体験施設	42	放課後児童クラブ
19	ドローン開発・研究等施設	43	酒蔵
20	創業交流拠点施設・自然体験交流施設	44	非破壊検査機器の開発・製造等拠点
21	和紙用具ミュージアム	45	ウナギ研究所・博物館
22	グランピング施設	46	市役所出張所、診療所等の複合施設
23	レストラン	47	地域交流拠点施設
24	子育て支援等複合施設		

活用策は、企業や法人等の施設、老人・障がい者福祉施設、体験交流施設など、多岐に渡る。

【これまで挙げられた活用方針案】

(1) 民間が活用する。

(2) 更地にして活用する。

(3) 防災拠点として活用する。

(4) その他

7. 次回開催について

開催予定 日時：12月5日（火） 19時から
場所：久住公民館